平成30年度　史料でたどる「おおさか」講演会

楠木正儀と南北朝内乱

-この楠はまさしく正成の子なり、正行が弟なり-

講師：**生駒　孝臣**氏（大阪市史料調査会調査員）

住吉行宮跡（住吉区）

- **日時：平成31年3月2日（土）**
  14:00～16:00（開場13:30）
- **会場：大阪市立中央図書館** 5階 大会議室
- **定員：300名**（当日先着順）
- **参加費：無料**

楠木正成の三男正儀は、父正成や兄正行にくらべて知名度が高くありません。しかし彼は、60年に及ぶ南北朝内乱の中の最も激しい時期を、楠木一族の棟梁として父や兄よりも長く生き抜き、内乱の終結する直前まで活動しました。その足跡は大阪市域にも数多く残されています。本講演では、楠木正儀の生涯をたどりながら、南北朝内乱についてお話します。

〈大阪市史編纂所 関連企画展示〉 **楠木氏と南北朝時代の大阪**

平成31年2月22日（金）～3月31日（日） 大阪市立中央図書館3階エレベータ前

楠木正成たちと南北朝時代の大阪との関わりをパネル等で展示します。

●お問い合わせ　**大阪市立中央図書館**

〒550-0014　大阪市西区北堀江4-3-2
電話 06-6539-3302
https://www.oml.city.osaka.lg.jp/

Osaka Metro 千日前線・長堀鶴見緑地線西長堀駅

7号出口すぐ

共催：　大阪市立中央図書館
　　大阪市史料調査会

なにわなんでも大阪検定